

イベントの報告

大宅壮一文庫×経堂図書館

第4回 バック・トゥ・ザ昭和 ～1980年代編～

11月29日土曜日、経堂地区会館にて、毎年恒例となってきたバック・トゥ・ザ昭和を今年も開催し、14名の方にご参加いただきました。参加者の方たちには4つのチームに分かれて、当時のトピックスについてのクイズや年表の並び替えクイズ、参加者でクイズを作成し出題し合うコーナーなどにご参加いただきました。参加者同士での協力して取り組んだこともあってか、参加者同士での交流も活発でみなさんお楽しみいただけたようでした。

来年もまたバック・トゥ・ザ昭和は帰ってくる予定ですので、次回もまたご期待ください。



展示コーナーのご案内

毎月、異なったテーマに沿って本の紹介をする、展示コーナーを館内に設けています。ご来館の折にはぜひどうぞ。

一般展示

ルール×ブック
展示期間：1/16～3/18

ビジネス展示

防災をデザインする
展示期間：12/19～2/18

展示場所は変動する場合がございます。ご了承ください。
展示場所：ビジネスコーナー付近のブックトラック

経堂図書館
ニュース

本の駅

2026年1・2月号
通巻84号



温かい？暖かい？

「日中はだいぶあたたかくなりましたね。夜はまだ冷えますから、あたたかい部屋であたたかいお茶が飲みたいですね。」という文があるとします。

「温かい」と「暖かい」どちらを使えばいいのかちょっと迷いますよね。

- ・温かい⇔冷たい
- ・暖かい⇔寒い

これなら覚えられるかもしれません！

大人のための朗読会

ボランティア団体の朗読による
『大人のための朗読会』を開催しています
※演目は、変更になることもあります。

1/8（木）10：30～
木洩れ陽のみなさん

《演目》
「相続」 星新一
「桐畑に雨の降る日」 藤沢周平

2/26（木）10：30～
朗読を楽しむ会「言の葉」のみなさん

《演目》
「額田女王の恋」 田辺聖子
「黄金風景」 太宰治
「鼓くらべ」 山本周五郎

本館
です

開催場所：経堂地区会館本館
2階 第三会議室

開場時間：10：15
参加無料、事前申込不要、先着15名までです。
開催が急遽中止・変更になることもあります。

休館日のご案内

12月29日(月)～1月3日(土)
1月15日(木) 2月19日(木)

■Instagram



■ホームページ
(世田谷区立図書館HP内)



世田谷区立経堂図書館

世田谷区宮坂3-1-30

Tel 5 4 5 1-0 0 7 1 FAX 5 4 5 0-1 0 8 8

イベントのお知らせ

第4回flier要約読書会

日付：2026年1月27日（火曜日）
時間：19：00～20：00
（受付開始18：40～）

会場：経堂図書館ビジネスコーナー
定員：12名（申込先着順）

参加費：無料

持ち物：スマホかタブレット
（パソコン席を申込の方は不要）

課題本：『休養学』（片野秀樹著
東洋経済新報社/2024年刊）

1冊約10分で読める要約サービス
「flier」を使ったプチ読書会を開催します。
その場で要約を読み、感じたことや
考えたことを語り合います。読む時間を
イベント内に設定しているので、事前に
読む必要はありません。

※募集開始は2026年1月6日からです。

要約サービス「flier」で

10分読書
体験してみませんか

第4回flier要約読書会

課題本：休養学 —あなたを疲れから救う—

日時
2026.1.27 火
19:00～20:00



地域資料の紹介

『世田谷銭湯マップ』



出版/世田谷区経済産業部商業課
出版年/2024年
請求記号/GA67

大きな湯船に思いっきり足を伸ばして浸かれる。変わったお風呂も楽しめる。サウナでとのう。菖蒲湯やゆず湯などの季節湯も楽しみですね！
近所に行くも良し。巡るも良し。気持ちよくデトックスしませんか。

はっぴいコーナー

このコーナーでは、世田谷区の障がい者施設で作られた商品、「はっぴいハンドメイド」の紹介をします！

砧工房

マッシュポテト

お湯や牛乳で戻してから使う
乾燥タイプのマッシュポテトです。

じゃがいも
豆知識！

¥150

緑が緑色のポテトチップ。食べて大丈夫？

それは表皮が緑色のジャガイモをスライスしたもので、したがって有毒物質のソラニンが少量含まれています。ソラニンは油で揚げても壊れないのです。食べても問題はありません。ソラニンで具合が悪くなるには、ものすごい量のポテトチップスを食べなければなりませんから、その頃にはチップスの緑の色よりもあなたの顔色のほうが悪くなっているでしょう。

『料理の科学—素朴な疑問に答えます—[正]1』
ロバート・ウォルク著
ハーバー保子訳
楽工社
2012年刊 【498.5う】

図書館員からのおすすめ本

『しゃばけごはん』

畠中恵著 川津幸子料理
新潮社 2021年 【BN59】



しゃばけシリーズにはおいしい料理場面がいっぱい。若だんなも妖も大好きな卵焼き、仁吉や佐助が給仕してくれる小豆粥、天狗と食べた夜鷹蕎麦…。美味なる江戸料理全33品をお手軽なレシピで再現。
若だんなが食べたあの味を、あなたもおうちで楽しんでみませんか？

『温泉小説』

朝比奈あすか著 光文社 2025年 【F1あ】



温泉にまつわる6つの短編集。人間関係、家庭、仕事、老い。それぞれ悩みを抱えた主人公達。温泉がすべて解決。
…というわけにはいかないけれど、やさしいお湯が心をほぐし、次の一歩へと踏みだす力をくれます。

テーマ：あたたかい

『ラーメンを科学する 一年間消費量

60億食超！国民食の「うまさ」の正体—』
川口友万著 カンゼン 2018年 【596麺】



飲んだ後のラーメンはなぜうまい？テレビや雑誌で見ない日はないと言っているいほどここまで愛される食品の「うまさ」とは？店で食べるラーメンとインスタントの違いや謎も調べています。日清食品の初代社長・安藤百福の伝説も書かれており、カップヌードルは体に悪い食べ物ではないことも明かされています。

『ちくわぶの世界—東京下町のソウルフードを味わう—』

丸山晶代著 渡邊博海写真
ころから 2019年 【619ま】



おでん汁にちくわのような姿で潜んでいる小麦粉のかたまり…ちくわぶ。どうやら東京近郊でしか食べられていないそうです。発祥は？食べ方は？そもそもどうして作られたの？工場やお店の方の話、ちくわぶを使ったレシピなど、愛と情熱が止まりません！

『雪の夜は小さなホテルで謎解きを』

ケイト・ミルフォード著 山田久美子訳
東京創元社 2017年 【BOミ】



12歳のマイロの両親が営む小さなホテルに、ある冬の日、奇妙な5人の宿泊客たちがやってきます。マイロは宿泊客の誰かが落としたとみられる海図を手掛かりに彼らの秘密や、ホテルに隠されたなぞに挑んでいきます。冬の夜、あたたかい飲み物と一緒に読みたい心あたたまるミステリー。

『今夜、喫茶マチカネで』

増山実著 集英社 2024年 【F1ま】



待兼山駅の商店街にある喫茶店「マチカネ」が閉店を決めた。常連客たちとマスターは閉店までの八カ月、この街で起きた不思議な出来事を順番に話し、本として残すことに…。
常連客たちの体験談は人情味あふれるものばかりですが、驚きの展開もあります。